

## 進化する基盤技術で社会に役立つ新商品開発



執行役員  
資材本部長

高松 厚

DNTコーティング技報No. 16の発刊にあたり、一言ご挨拶申し上げます。本報は、発刊当初より当社が取り組んでいます社会貢献に繋がる「環境対応」・「高機能」を中心とした新規技術の紹介、および市場ニーズに即した新商品の紹介を行ってまいりました。

昨今、塗料は様々な分野で使用されることで、塗料のベース機能である保護と美装に加え、新たに求められる機能の多様化が著しく進んできています。このような状況のなか、当社は安全・安心・環境負荷削減および省力化を念頭とし、各要求機能を発現し得る技術開発を一丸となって行っております。

本報では、環境負荷削減に配慮した技術開発として、建築鉄骨分野で年々需要が増加している「水性さび止め塗料」の性能を、油性さび止め塗料との比較試験結果と共にご紹介しております。また、安全・安心および省力化に繋がる技術開発として、火災による鋼材温度上昇を抑制する耐火塗料の現場施工において、塗り重ねを行う際の塗り忘れ・塗り漏れを防ぐため、耐火塗料を現場で容易に着色できる材料を、その諸性能と共にご紹介しております。

さらに本報の新商品紹介では、溶剤形シーラーに匹敵する素地適性を水性で実現した水系二液オールインワンシーラー「マイティー万能水性シーラー」、防食塗装における最も重要な工程である素地調整の‘削る’という作業から発生する粉塵・騒音課題や労力を最大限軽減できる、人と環境に優しい工法の塗布形素地調整軽減剤「サビシャット」、最新の特定化学物質障害予防規則(特化則)非該当・ハイソリッド化および塗着効率を高めた環境対応焼付形アクリル樹脂塗料「NEWアクローゼ」、そして当社のナノ粒子合成技術を駆使した金・銀ナノプレートの紹介、およびそれらを適用した貴金属ナノプレート水分分散液「Au-WPLCシリーズ」「Ag-WSシリーズ」を掲載しております。

当社は、今後も変化の激しい市場に対し着実に基盤技術の構築を進める一方で、新たなアイデアの実現・応用に取り込む姿勢で、社会が求めるニーズに即した商品開発に、全技術員の総力を結集して取り組んでいく所存です。

本誌が日頃ご愛顧をいただいております皆様とのコミュニケーションの場となり、お役に立ちお喜びいただくことを心より願っております。